

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

12月号

No.952
平成29年[2017]

県政最前線

未来の希望を みんなで育む

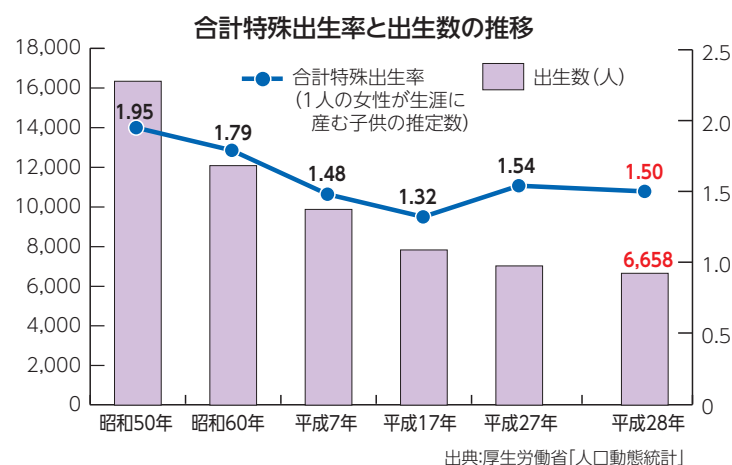
地域子育て支援拠点で交流を深める親子の皆さん(和歌山市)

未来の希望をみんなで育む

全国的に人口減少が深刻な問題となっています。

県では、これまで結婚支援やこうのとりサポート、紀州3人つこ施策など、結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援に取り組んできましたが、人口を維持するのに必要とされる合計特殊出生率2.07への道は遠い状況にあります。

少子化をくい止めるためには、さらなる対策に取り組む必要がありますが、行政の施策だけではなく、企業や地域などと連携した取組を行うことが大切です。社会全体で子育てを支える仕組みを充実し、個人の多様な生き方を尊重しつつ、結婚・子育てを希望される方が、希望どおりに安心して結婚・子育てができる環境整備を積極的に進めていきます。



仕事と子育てを両立しやすい職場環境をつくる

問 県庁子ども未来課 073-441-2492

「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」を結成

県では、仕事と子育てを両立できる社会を実現するため、企業・団体と連携し、結婚や子育てを応援する気運づくりを進めています。

9月3日には、社員の結婚や子育てを応援する127の企業・団体が構成する「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」が発足しました。

参加要件を満たせば、企業規模や業種にかかわらず参加いただけます。

県ウェブサイトに参加の方法、また参加企業の取組内容などを紹介していますので、ご覧ください。

(平成29年10月末現在130企業・団体)



活動内容

高める 交流会を開催し参加企業相互に意見交換

称える 先進的に取り組む企業等を表彰

広める 参加企業の取組をホームページや情報誌などで広くPR

集める 優秀な人材を確保するため、参加企業の働きやすさを紹介する冊子を作成・配布



参加要件

1 「結婚や子育てをしようとする社員が、安心して、充実した結婚・子育て生活が送れる企業である」ことを宣言する。

2 育児・介護休業法の制度を就業規則に明記するとともに、全社員に対して、理解を深める研修等を定期的実施している。

3 結婚や子育てをしやすい職場環境を整え、全社員に周知している。

① 育児休業等取得する社員の仕事、他の社員の過大な負担とならないよう、仕事の分担や人員配置の変更を行う環境を整えていること。

② 育児休業から仕事に復帰する際は、面談を行い、仕事内容や配属先など本人の希望を聞き、尊重すること。

③ 育児休業の取得や仕事復帰への不安、職場でのハラスメントなどを安心して相談できる窓口を設置していること。

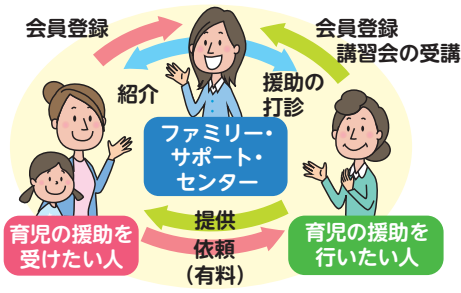
④ 結婚により配属先の配慮が必要になった場合は、本人の希望を聞き、尊重すること。

太洋工業(和歌山市) テストシステム部 電子機器課 石井美菜子さん



Interview インタビュー
女性が能力を発揮し働き続けられる職場をめざし、各部門から女性8人の「Win-Winプロジェクト」チームを平成22年に立ち上げました。女性のキャリアアップ研修や出産育児に関する制度をまとめたサポートブックの作成などにより、女性の育児休業取得率は100%、男性はこれまで6人が取得しました。

今回の企業同盟への参加をきっかけに、参加企業さんとの交流を通じ先進的な事例を取り入れ、取組をさらによいものにしていければと思います。そして、企業同盟の活動が県内すべての企業に刺激を与えて、仕事と家庭の両立が当たり前の社会となっていくことを期待しています。



ファミリー・サポート・センター	電話番号	利用可能地域
和歌山市ファミリー・サポート・センター	073-424-3770	和歌山市
海南市ファミリー・サポート・センター	073-483-8506	海南市
いわできのかわファミリー・サポート・センター〔そらまめサポート〕	0736-60-4337	岩出市・紀の川市
橋本市ファミリー・サポート・センター〔スマイリー〕	0736-39-7515	橋本市
御坊市ファミリー・サポート・センター〔そらまめサポート〕	0738-20-9012	御坊市
田辺市ファミリー・サポート・センター〔きつぽーく〕	0739-26-5486	田辺市・みなべ町・上富田町・白浜町・すさみ町
しんぐうファミリー・サポート・センター	0735-23-3755	新宮市

ファミリー・サポート・センター

「子供の預かりなどの援助を受けたい人」と「子育てを援助したい人」が共に会員となり相互に助け合う事業です。センターでは、会員の募集・登録、相互援助活動の調整などを行っています。

こんな時に

- ・保育施設の保育開始前後や、放課後の預かり
- ・保育施設や習い事への送迎
- ・冠婚葬祭や学校行事の際の預かり



多様なニーズに対応した預かり支援

「自由な時間が持てない」「身体の疲れが大きい」など子育ての負担を減らし、ゆとりを持って子育てと向き合ってもらえるよう、市町村や地域団体と協力して一時的な預かりの場の充実に取り組んでいます。お住まいの地域によって利用できる制度が異なりますので、詳しくは市町村子育て支援担当までお問い合わせください。

地域子育て支援拠点

公共施設や保育所などの地域の身近なところで、気軽に親子の交流や子育て相談、情報提供などを行っています。

一時預かり

急な用事や短期のパートタイム就労のほか、リフレッシュしたい時などに、保育所や地域子育て支援拠点などで子供を預かります。

病児保育

病気や病後の子供を保護者が家庭でみられない場合に、病院・保育所などに付設されたスペースで看護師などが預かります。



家庭、学校や職場、それに次ぐ居場所として、みんなが気安く集まれる居心地の良い場所となり、もともと利用者が増えていけばと思います。そして、子供を中心に、若者から高齢者まで幅広い年齢層がつながりを感じられる地域づくりのきっかけになればと思います。

Interview インタビュー

御坊こども食堂(御坊市) 事務局長 鈴木正文さん

すべての子供たちが安心して食事ができる場所を提供しようと、昨年9月に「御坊こども食堂」をオープンしました。子供だけでなく、保護者や祖父母の方も利用できることがで、当初20人程度だった利用者は、今では70人にもなることがあります。



子どもの居場所づくり

共働き家庭やひとり親家庭で、夜遅くまでひとりで過ごさざるを得ない子供が増えています。そんな子供たちが身近な地域で食事や学習などを通して、安心して過ごせる居場所づくりに取り組まれる団体を支援しています。

県では、子供食堂の開設・拡充に要する費用の一部を補助していますので、ぜひご活用ください。

〔対象経費〕 調理台、食卓、電化製品など

〔補助率等〕 1/2(限度額20万円)

わかやま出会いの広場

結婚したいという気持ちはあるけれど、なかなか理想の相手と巡り会えない、巡り会う機会がないという独身の方々を対象に、出会いの場の設定や、出会いを希望する男女をさまざまな形で応援する団体「わかやま婚活応援隊」、縁結びを応援するボランティア「わかやま結婚サポーター」などの結婚サポート体制づくりを推進してきました。

さらに出会いの機会を増やすため、結婚したいと考える従業員の結婚を後押しする企業を募集し、企業同士の出会いの場の創設に取り組んでいます。

出会いの機会を増やす

結婚したいという気持ちはあるけれど、なかなか理想の相手と巡り会えない、巡り会う機会がないという独身の方々を対象に、出会いの場の設定や、出会いを希望する男女をさまざまな形で応援する団体「わかやま婚活応援隊」、縁結びを応援するボランティア「わかやま結婚サポーター」などの結婚サポート体制づくりを推進してきました。

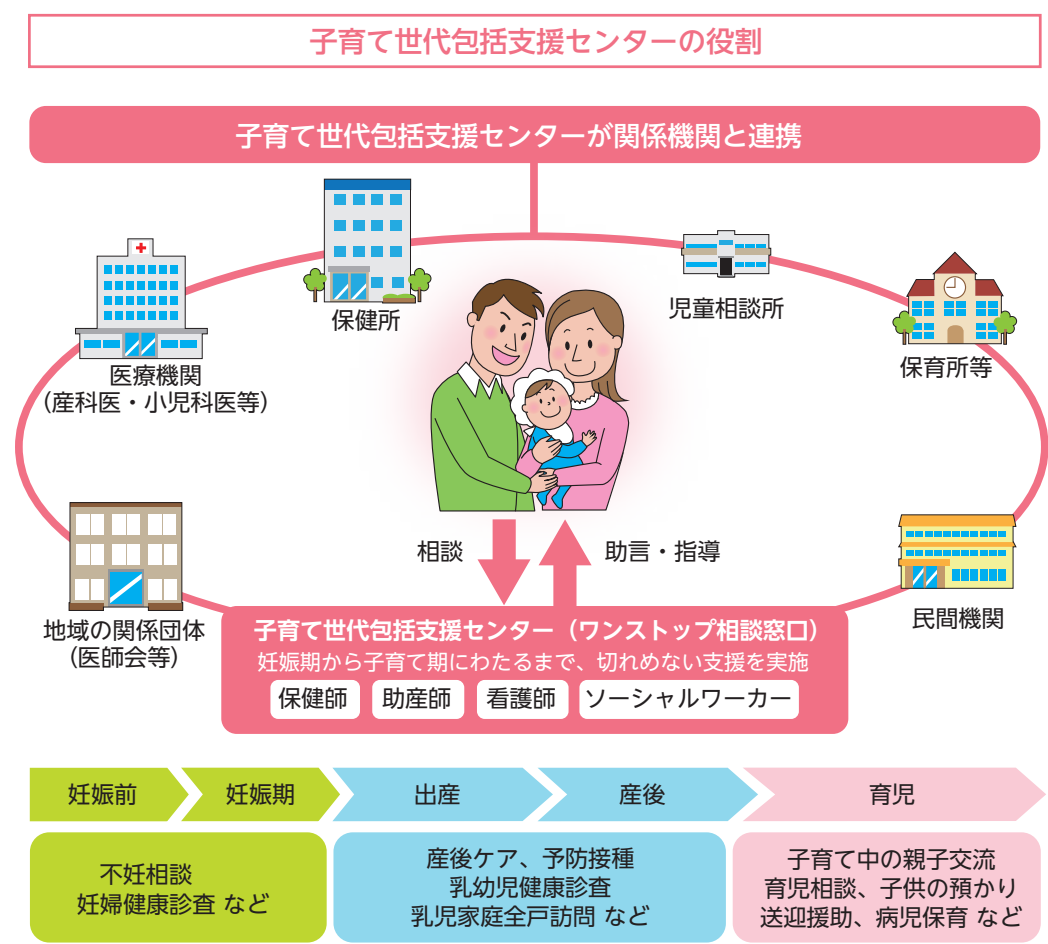
さらに出会いの機会を増やすため、結婚したいと考える従業員の結婚を後押しする企業を募集し、企業同士の出会いの場の創設に取り組んでいます。



地域で安心して子供を育てる環境をつくる

核家族化が進み、地域のつながりが希薄化する中で、子育てのノウハウを次代の親へと伝えることが困難になり、子育てに何らかの不安や負担を抱える人が増えています。

県では、安心と喜びを実感しながら子供を生み、育てられるように、より身近な地域において子育て世代のニーズに対応したきめ細やかな支援や取組を充実していきます。

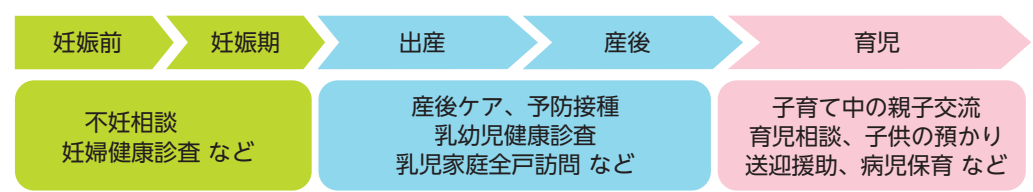


子育て世代包括支援センターの設置

子育て世代が、子供の健診で公的機関に訪れる機会などを有効に活用して、さまざまな悩みを気軽に相談できる体制を整えていくことが重要です。

県では、妊娠期から子育て期にわたるまで、保健師や助産師などの専門職による総合的な相談支援をワンストップで行う「子育て世代包括支援センター」の設置に向けて、市町村を支援しています。

(平成29年11月末現在設置 9市町)



わかやま2017 年を振り返って

1月

1/21

孤立集落通信訓練

災害時に孤立の可能性がある集落との、防災行政無線等の動作・操作確認を目的とした訓練を実施

2月

2/14

和歌山県と産業技術総合研究所が協定締結

和歌山県と国立研究開発法人産業技術総合研究所が、相互に協力し、県内企業の技術開発を促進させる協定を締結



第二阪和国道 淡輪ランプ～平井ランプ 供用開始

淡輪ランプ～平井ランプが開通し、第二阪和国道が全線供用



3月

3/18

京奈和自動車道 紀北西道路供用開始

岩出根来ICと和歌山JCTが開通し、県内の京奈和自動車道が全線供用

3月

3/21

和歌山県消防学校竣工式

消防職(団)員の技能向上のため、全国初となる自然災害対応訓練施設を備え、女性消防職(団)員の受け入れにも対応した施設として完成



3月

3/26

わかやまサイクリング フェスタ2017

紀の川サイクリングロードと世界遺産高野山を含む紀北地域で大規模サイクリングイベントを開催

3月

3/28

史上初の外国人宿泊者数 50万人達成!

平成28年の外国人宿泊者数が平成27年比17%増の50万191人を記録



4月

4/28

日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」 「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅」 W認定



和歌の浦夕景



湯浅の町並み

多くの文化芸術を育んできた和歌の浦に関するストーリー「絶景の宝庫 和歌の浦」と醤油造り「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅」が日本遺産にW認定

5月

5/19

新宮警察署新庁舎 竣工式

治安維持活動の拠点として、耐震性のある新庁舎が新宮市に完成



6月

6/6

「ねんりんピック紀の国わかやま2019実行委員会」 設立総会・第1回総会の開催

平成31年の開催に向け、全県を挙げて大会の準備・円滑な運営を図るため「ねんりんピック紀の国わかやま2019実行委員会」を設立



観光客総数が史上最高を記録

平成28年の宿泊客数と日帰り客数を合わせた観光入込客総数が史上最高の約3,487万人を記録。2年連続で史上最高を更新

6月

6/30

東京医療保健大学「和歌山看護学部」開設が 正式決定

文部科学省の認可を受け、平成30年4月開設が正式に決定

7月

7/31

旧和歌山県会議事堂が 国の重要文化財に指定

明治期の木造和風意匠の県会議事堂として現存唯一であることが高く評価され、重要文化財に指定。3月2日には、昭和12年(1937年)の定例会以来80年ぶりとなる本会議(一般質問)を実施



8月

8/2

ワーケーション等に関する東京フォーラム

情報通信技術を活用し、リゾート地等で働きながら休暇等をとる新しい働き方「ワーケーション」の魅力と和歌山県の魅力を発信するフォーラムを開催

8月

8/31

県立医科大学薬学部設置にかかる協定締結

平成33年度に開学を予定している薬学部の設置に向け、県立医科大学、県及び和歌山市が連携協力することを目的に協定を締結

9月

9/11

津波予報業務の対象区域の拡大

熊野灘沖のDONET1に加え、紀伊水道沖に設置されたDONET2の津波観測情報を活用し、予報対象区域を県内の沿岸全18市町98カ所に拡大

9月

9/3

わかやま子育て応援 シンポジウム2017

仕事と子育てが両立できる社会の実現をめざし、行政と企業が連携し、「わかやま結婚・子育て応援企業同盟」を発足。キックオフイベントとして県民文化会館においてシンポジウムを開催



「小田井用水路」 世界かんがい施設遺産登録決定

歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設として、県内で初めて「小田井用水路」が世界かんがい施設遺産に登録

女性活躍企業同盟発足式・記念講演

女性が能力を十分に発揮し、継続して働き活躍できる職場環境の整備を進めるため、企業・団体による女性活躍企業同盟を発足

10月

10/11

「みなべ・田辺の梅システム」 世界農業遺産フォーラムin東京

梅製品の消費拡大や地域への誘客促進など本県の活性化につなげるため、首都圏で初めてのフォーラムを開催



11月

11/19

おもしろ環境まつり

楽しみながら環境について考える体験型イベントを開催

12月

12/2



自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい！
せいしょうねん いえ
青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ウィンターキャンプ

真冬のキャンプ体験で、心身の成長
とお互い協力し合う心を養う
時:1月27日(土)～28日(日)1泊2日
対:小学3年生以下は保護者同伴
定:30人 [先着順](#)
費:18歳以下4,140円
19歳以上4,400円
申:12月19日～1月10日

バレンタインチョコ作り

大好きな家族や友達にプレゼントする
チョコレートを手作り
時:2月3日(土)～4日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定・費:30人 [先着順](#) 4,600円
申:12月19日～1月10日

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、
年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は
電話で確認してください。

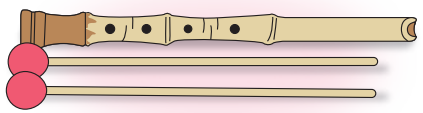
[潮岬青少年の家](#)

借金に関するなんでも無料相談会

時・場:①12月17日(日)13:00～16:00
*県消費生活センター(和歌山市)、
伊都振興局(橋本市)、日高振興局
(御坊市)、東牟婁振興局(新宮市)
②12月22日(金)17:00～20:00
*県消費生活センター
申:電話で各振興局総務県民課、問
合先
問:県庁県民生活課 [WEB](#)

藤原道山×SINSKE 「四季・春夏秋冬」

尺八とマリンバによる世界最小
オーケストラ
時:2月2日(金)18:30～
場:県民文化会館(和歌山市)
定:328人 [先着順](#)
費:4,000円
申・問:電話、インターネットで会場
☎073-436-1331
※各プレイガイドでも発売
[和歌山県民文化会館](#)



疾患別患者・家族交流会

時:①パーチェット病1月20日(土)
②腎疾患2月2日(金)
③下垂体機能障害2月16日(金)
いずれも13:30～15:30
場:*県難病・子ども保健相談支援セ
ンター(和歌山市)
対:患者、家族
定:各10人程度 [先着順](#)
申・問:電話、FAXで交流会名、住所、
氏名、電話(FAX)番号、参加人数を
開催前日(手話通訳・要約筆記希望者
は①12月20日②1月4日③16日)
までに会場
☎073-445-0520 FAX073-445-0603
[WEB](#)

がん患者・家族、 県民のための公開講座

テーマ:いのちの日々
講師:徳永進氏(野の花診療所院長)
時:2月12日(振休)13:00～15:00
場:県立図書館(和歌山市)
定:200人 [先着順](#)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号
を県立医大病院患者支援センター
☎073-441-0778 FAX073-441-0862
[和歌山県立医大病院](#)
※手話通訳は要予約

潜在介護職員再就職支援研修会

時:1月21日(日)10:00～16:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:介護関係の有資格者や福祉職場
に就職を希望する方など
定:20人 [先着順](#)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール
で所定の申込書(申込先、WEBサイ
トで配布)を1月17日までに県福祉
人材センターハートワーク
〒640-8545和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
[jinzai@wakayamakenshakyo.or.jp](#)
[和歌山県社会福祉協議会](#)
※一時保育は要予約

潜在保育士再就職支援実習研修会

時:①1月22日(月)②23日(火)
③24日(水)④2月5日(月)
いずれも10:00～14:00
場:①しらゆり保育園(岩出市)
②こどものへや保育園(田辺市)
③紀伊保育園(和歌山市)
④木ノ本こども園(和歌山市)
定:各5人 [先着順](#)
申・問:電話、FAXで所定の申込書
(申込先、WEBサイトで配布)を
1月15日までに①③④県福祉人材
センターハートワーク
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
②紀南福祉人材バンク
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928
[和歌山県社会福祉協議会](#)

こども薬剤師体験イベント

薬剤師の仕事見学や模擬調剤体験など
時:2月18日(日)①10:00～12:00
②14:00～16:00
場:県立医大病院(和歌山市)
対:県内在住の小学5・6年生
定:各24人 [抽選](#)
申・問:ハガキで住所、氏名、学年、
性別、学校名、保護者氏名、電話番
号を12月25日までに県立医大病院
薬剤部
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1
☎073-441-0505
[和歌山県立医大病院](#)

自死遺族支援関連研修

時:12月16日(土)
①12:30～13:50 講演会「人生マン
ダラ ー多様な価値観ー」
講師:森田良恒氏(高野山真言宗不
動寺住職)
②14:00～14:30 オーボエコンサート
③自死遺族わかちあいの会
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対:③は大切な人を自死で亡くした方
定:20人 [先着順](#)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号
を12月15日までに県精神保健福祉
センター
☎073-435-5194 FAX073-435-5193
[WEB](#)

歯科衛生士復職支援講習会

時:1月14・21・28日 全3日間
いずれも日曜10:00～16:00
※1/14は9:30から
場:*県歯科医師会館(和歌山市)
対:歯科衛生士の免許保持者で現在
就業していない方
定:30人 [先着順](#)
申・問:FAX、インターネットで所定
の申込書(申込先、WEBサイトで配
布)を県歯科医師会
☎073-428-3411 FAX073-431-2660
[和歌山県歯科医師会](#)

BCP(事業継続計画) ワークショップ

災害時の備えとして簡易版BCPを
策定
時・場:①1月18日(木)東京海上日動
火災保険(株)和歌山支店(和歌山市)
②1月24日(水)東京海上日動火災
保険(株)田辺支社(田辺市)
いずれも13:00～17:15
対:県内の中小企業者など
定:各20人 [先着順](#)
申:FAXで所定の申込書(申込先で
配布)を12月22日までに東京海上
日動火災保険(株)和歌山支店
☎073-431-1109 FAX073-431-1371
問:申込先、県庁商工振興課
[WEB](#)

最新の医療カンファランス

テーマ:①脊柱変形に対する最新の
低侵襲手術～曲がった腰をまっす
ぐ伸ばすには?～
②医大でしかできない精神科の治療
時:12月14日(木)14:00～16:00
場:県立医大図書館棟(和歌山市)
定:100人 [先着順](#)
問:県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
[和歌山県立医大](#)

発達障害に関する講演会

講師:十一元三氏(京都大学医学部
人間健康科学科教授)
時:12月23日(祝)12:30～16:00
場:情報交流センターBig・U(田辺市)
定:450人 [先着順](#)
申・問:FAX、Eメールで所定の申込
書(申込先で配布)を県発達障害者
支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
[polaris@jtw.zaq.ne.jp](#)
[WEB](#)
※一時保育・手話通訳は要予約

「和歌山で就職しよう!」セミナー

県内での就職活動や保護者が気をつ
けるポイントをアドバイス
時:12月24日(日)13:30～15:30
場:プラザホープ(和歌山市)
対:県内就職希望の大学生、保護者
定:200人 [先着順](#)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏
名、電話番号をジョブカフェわかやま
☎073-402-5757 FAX073-424-5670
[jobwaka@npo-cfa.com](#)
[ジョブカフェわかやま](#)

保育士確保のための貸付事業

①保育補助者雇上費②未就学児をも
つ保育士に対する保育料の一部
③就職準備金④未就学児をもつ保
育士の子供の預かり支援事業利用
料の一部
※貸付内容により貸付限度額・定員・申
込方法などが異なります。詳しくは、
県社会福祉協議会 ☎073-435-5223

おしらせ



参加者募集・イベント案内など

県庁・県教育庁
☎**073-432-4111**(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話		
海 草	県庁代表と同じ	
健康福祉部	☎073-482-0600	
建設部	☎073-423-3281	
那 賀	☎0736-63-0100	
伊 都	☎0736-34-1700	
健康福祉部	☎0736-42-3210	
有 田	☎0737-63-4111	
日 高	☎0738-22-3111	
健康福祉部	☎0738-22-3481	
西牟婁	☎0739-22-1200	
東牟婁	☎0735-22-8551	
健康福祉部	☎0735-72-0525	
串 本 支 所		
串本建設部	☎0735-62-0755	

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
[☐](#)…Eメール [WEB](#)…県ウェブサイトでも掲載
[🔍](#)…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

農地を借りたい農業者、 貸したい方へ

募集区域:県内市町(太地町、北山村
を除く)
申:「借りたい農業者」=郵送、FAX、E
メール、持参で所定の申込書(JA、市
町、WEBサイトで配布)を県農業公社
〒640-8263和歌山市茶屋ノ丁2-1
☎073-432-6115 FAX073-422-4031
wanouko@alpha.ocn.ne.jp
※JA、市町、振興局への持参も可
「貸したい方」=最寄りのJAへ相談
問:県庁経営支援課
[和歌山県農業公社](#)

試験

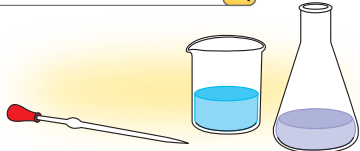
しけん

県育休等任期付職員

時:1月21日(日)
申・問:郵送、インターネットで12月15日～1月5日に県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ [WEB](#)

危険物取扱者(第3回)

時:2月11日(祝)9:30～
場:和歌山市、田辺市、新宮市(受験票で通知)
費:甲種 5,000円、乙種 3,400円、丙種 2,700円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問:郵送、持参、インターネットで12月12～21日(インターネットは12月9～18日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369
[消防試験研究センター](#) 🔍



県立産業技術専門学院生徒

時:2月7日(水)9:30～
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
対:普通課程=中学・高校卒業(見込)者など
短期課程=軽度の知的障害のある方
費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)
願書配布:申込先
申・問:1月15～24日
和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253 FAX073-477-1254
田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123
または県内ハローワーク [WEB](#)

年末ジャンボ宝くじ発売

年末ジャンボ・年末ミニ・年末プチが3種類同時発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:12月22日まで

問:県庁財政課

[WEB](#)

住宅用火災警報器の設置が義務付けられてから10年です

住宅用火災警報器をすでに設置している住宅では、火災の際に正常に作動するよう定期的に点検を行いましょう。電池の寿命は10年が目安です。

問:県庁危機管理・消防課

後期高齢者医療制度に加入の方へ

健診・歯科健診を受けましょう。

時:2月28日まで

対:受診券・受診票が届いた方

(歯科健診は平成29年3月31日時点で75・80・85歳と90歳以上の方)

問:県後期高齢者医療広域連合

☎073-428-6688

県立図書館「がん」コーナー

県民の方々に「がん」の知識を深めていただくため、「がん」関係図書コーナーを設置しています。

問:県立図書館 ☎073-436-9500

[WEB](#)

税の納付は便利な口座振替で

自動車税・個人事業税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3394

紀北県税事務所 ☎0736-61-0010

紀中県税事務所 ☎0737-64-1259

紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

児童虐待の絶無

児童虐待を受けている子供の多くは、親からの虐待であるため、周りが子供のSOSに気づき、手を差し伸べることが最も重要です。虐待を受けていたり、虐待が疑われる子供を見つけたときは、ためらわず、警察や児童相談所に知らせてください。

問:県警察本部少年課

☎073-423-0110

児童相談所全国共通ダイヤル 189

北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12月10～16日

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。私たち一人ひとりが、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

問:県庁国際課

蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。

詳しくはお問合せください。

問:県庁畜産課、振興局農業水産振興課 [WEB](#)

1月10日は「110番の日」

110番通報は、事件・事故発生時の“緊急時”の専用電話です。

あわてない問合せや相談などは、最寄りの警察署、または警察相談窓口電話を利用してください。

警察相談窓口電話

☎073-432-0110 または #9110

問:県警察本部地域指導課

☎073-423-0110

「くじらの海、くじらの町」を歩くモニターツアー 第1弾

時:1月14日(日)8:50～12:50

場:太地町内

定:20人 [抽選](#)

費:2,400円

申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイト、県庁観光振興課、東牟婁振興局企画産業課で配布)を12月25日までに太地町産業建設課
〒649-5171太地町太地3767-1
☎0735-59-2335 FAX0735-59-2570

鯨とともに生きる 🔍

シルバー美術展兼全国健康福祉祭 とやま大会出品作品選考会

時:2月22～26日 10:00～17:00

※最終日は午前で終了

場:和歌山ビッグウェーブ(和歌山市)

対:県内在住で昭和34年4月1日以前生まれのアマチュアの方。日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真から1人1作品(共同作品不可)

申・問:所定の申込書(申込先などで配布)を2部作成し、1部は作品裏面に貼付、もう1部は郵送、FAXで1月19日までに県社会福祉協議会いきいき長寿社会センター
〒640-8545和歌山市手平2-1-2
和歌山ビッグ愛7階
☎073-435-5214 FAX073-435-5221

[和歌山県社会福祉協議会](#) 🔍

和歌山県優良県産品 プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀州かつらぎ山のジャバラピール

かつらぎ町産ジャバラの果皮を、オリジナルレシピで甘くてちょっぴりほろ苦い、大人のスイーツに仕上げました。



(有)新岡農園 ☎0736-22-5830

県職員をめざす女性のための働き方セミナー

キャリアアップやワークライフバランスについての先輩トークなど

時:12月27日(水)13:00～15:40

場:県民文化会館(和歌山市)

定:40人 [先着順](#)

申・問:インターネットで12月18日までに県人事委員会事務局

[WEB](#)

福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

時:1月8日(祝)13:00～16:00

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

問:*県福祉人材センターハートワーク
☎073-435-5211

[和歌山県社会福祉協議会](#) 🔍

※一時保育は要予約

難病ボランティア講座

ボランティア活動に役立つ車椅子と杖の知識&介助・実技体験

時:1月13日(土)13:30～15:30

場:*県子ども・女性・障害者相談センター(和歌山市)
定:30人 [先着順](#)

申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話番号を12月27日(手話通訳・要約筆記希望者は12月13日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

[WEB](#)

メキシコでの研修生(日墨研修)

メキシコの大学・大学院などで①語学・文化②専門科目を学ぶ

時:平成30年8月中旬から約1年間

対:①20歳以上35歳以下②20歳以上40歳以下いずれも県内在住・在勤・在学の方(平成30年4月1日現在)

※応募資格・費用など詳しくは要問合せ

定:3人 [選考](#)

申・問:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月13日までに県庁国際課 [WEB](#)

人とペットを守る 防災対策セミナー

時:12月16日(土)9:20～15:30

場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:100人 [先着順](#)

申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月14日までに県庁食品・生活衛生課 FAX073-432-1952

✉e0316003@pref.wakayama.lg.jp

※手話通訳・要約筆記は要予約

[WEB](#)

1・2月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を修得

科目:①パソコン・総務経理事務科②CAD・NC技術科③パソコン・簿記事務科④パソコン基礎科

場:①②和歌山市③御坊市④田辺市

申・問:ハローワーク(申込締切日あり)

※詳しくはWEBサイトを要確認

[和歌山労働局 職業訓練](#) 🔍

県立産業技術専門学院体験入学

時:1月13日(土)9:30～

場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)

②田辺産業技術専門学院(田辺市)

対:中学・高校生、一般

申・問:電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号、出身校、体験希望科を1月11日までに各会場

①☎073-477-1253 FAX073-477-1254

②☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123

[WEB](#)

そう

相談

だん

き がる

お気軽にどうぞ

☎

073-441-2356

☎

073-441-2359

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。
詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。

けんみんそうだん

県民相談

こうつうしごと

交通事故相談

☎

073-441-2356

☎

073-441-2359

常設相談

場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談

日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談

日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、串本町
文化センター

じんけんぜんばん

人権全般・同和問題相談

どうわもんだい

同和問題相談

☎

073-421-7830

常設相談

場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階)
※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興
局でも実施しています。

弁護士による相談

日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター
☎073-435-5420

ろうどうそうだん

労働相談

常設相談

☎073-436-0735
日時/火・水・木・金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00
※面接相談は要予約

場所/労働情報センター
(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781
日時/毎月第1・3水曜
場所/県庁労働委員会室

おはなし

若者総合相談

☎

073-428-0874

☎

0736-32-0874

☎

0739-24-0874

常設相談

場所/若者サポートステー
ション With You (和歌山・橋本・田辺)
With You 和歌山

ふくし

福祉サービス相談

☎

073-435-5527

常設相談

場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

「ジョブカフェわかやま」

就職出張相談

☎

073-402-5757

相談

日時/要問合せ(毎月1～2回)
場所/ハローワーク(和歌山・海南を
除く)
ジョブカフェわかやま

こ

子どもと家庭のテレフォン110番

☎

073-447-1152

常設相談

日時/毎日24時間

じょせい

女性・男性相談

☎

073-435-5246

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談

電話など(常設、月曜休館)

専門相談

カウンセリング・法律相談
(女性のみ)、男性相談 日時/要問合せ

せいぼうりょくひがい

性暴力被害相談

☎

073-444-0099

常設相談

日時/9:00～21:30
場所/わかやまmine(メイン)

けいさつ

警察相談

☎

#9110

常設相談

日時/毎日24時間
ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

いりょうあんぜん

医療安全相談

☎

073-441-2611

常設相談

場所/県庁医務課
日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00
※県立保健所総務健康安全課(串本支
所は保健環境課)でも実施しています。
弁護士による相談 日時/要問合せ
場所/県庁医務課

しょうひせいかつ

消費生活相談

常設相談

場所/県消費生活センター
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)
※土日は電話のみ10:00～16:00
場所/県消費生活センター紀南支所
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

のうぎょうしゅうにゅうほけん

農業収入保険がスタートします

自然災害や価格低下などを含めた農
業の収入減少を補てんする収入保険
が平成30年10月から始まり、平成
31年の農業収入が対象となります。
詳しくはお問い合わせください。

問:県農業共済組合 ☎073-436-0771
県庁経営支援課

安心のネットワーク

NOSAI

もよお

催し

青字施設

は65歳以上、
障害者、高校生以下、外国
人留学生などは入場無料

赤字施設

は入場無料

展

は展示

イ

はイベント

けんりつ きんだい びじゅつかん

県立近代美術館

☎

073-436-8690

FAX

073-436-1337

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)
12/25～1/3

展

コレクション展2017・秋 特集「NANGA 俗を去り自
ら楽しむ」 ～12月17日

展

特別展「アメリカへ渡った二人 国吉康雄と石垣栄太郎」
～12月24日

けんりつ はくぶつかん

県立博物館

☎

073-436-8670

FAX

073-423-2467

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)
12/29～1/3

展

企画展「南葵音楽文庫 音楽の殿様・頼貞の楽譜コレ
クション」 12月3日～1月21日

かたおなみ こうえんまんようかん

片男波公園万葉館

☎

073-446-5553

FAX

073-446-5554

〒641-0022
和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/ 12/29～1/3

イ

日曜体験教室

①ペーパークラフト
かわいいワンちゃんの写真たて
12月10日10:30～12:00、
13:00～14:30、14:45～16:15

②色紙に干支を描こう!
12月17日10:00～12:00、13:00～15:00

③季節の寄せ植え
12月24日14:00～15:30

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:①各8人②各8人③20人 先着順

費・申:①1,500円②1,500円③2,500円 事前申込



けんりつ としょかん

県立図書館

☎

073-436-9500

FAX

073-436-9501

〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は
18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合
次の平日)、毎月第2木曜、12/29～1/4

イ

南葵音楽文庫ミニレクチャー

12月9日～3月31日毎週土曜日11:00～

定:各回10人 先着順

イ

中高生読書まつり

①ビブリオバトル和歌山大会決勝戦
②ビブリオバトル・POPコンクール表彰式
12月10日12:30～16:15

対・定:中学生以上 200人 先着順

イ

ボランティアによる「おはなし会」

12月16・23日、1月13日14:00～、1月6日11:00～

イ

エントランスコンサート 1月5日12:00～12:30

定:100人程度 先着順

けんりつ しぜん はくぶつかん

県立自然博物館

☎

073-483-1777

FAX

073-483-2721

〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)
12/29～1/3

イ

サンタが大水槽にやってくる 潜水作業大公開

12月10・17日11:00～12:00、14:00～15:00

イ

裏方探索ツアー① 1月27日10:00～12:00

対:小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)

定・申:20人 抽選 1月13日まで

けんりつ きい ふどき おか

県立紀伊風土記の丘

☎

073-471-6123

FAX

073-471-6120

〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館/月曜(祝日の場合次の平日)
12/29～1/3

展

ミニ展「ジュニア考古学研究応募作品展」
12月10日～1月14日

イ

ジュニア考古学研究発表 12月10日13:30～15:30

対:小学生以上

イ

前山A58号墳の実物大の埴輪を作ろう③
1月13日10:00～16:30

対・定・費:中学生以上 15人 先着順 (初回)350円

申:12月26日13:00～

けんしよぶつこうえんりよつか

県植物公園緑花センター

☎

0736-62-4029

FAX

0736-63-2570

〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館/火曜(祝日の場合次の平日)
12/26～1/1

12月の花ごよみ 皇帝ダリア、秋バラ、洋ラン、サザンカ

展

冬の洋ラン展 12月8～10日

イ

箏・初春コンサート 1月3日

イ

バラの手入れ教室 1月8日

定・費:36人 先着順 300円

申:事前申込



けんどうぶつ あいご

県動物愛護センター

☎

073-489-6500

FAX

073-489-6504

〒640-1251
紀美野町国木原372
10:00～17:00
休館/火曜、12/29～1/3

イ

犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

①12月1・10・24日、1月5・14・28日11:00～
②12月8日11:00～③12月14日13:00～

場:①県動物愛護センター②東牟婁振興局(新宮市)
③御坊保健所(御坊市)

※譲渡を受けるには受講と、犬の場合は狂犬病予防注射代
2,640円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

けんないはつ おだい ようすいろ
県内初!!「小田井用水路」
せかい しせついさん とうろくけつてい
世界かんがい施設遺産へ登録決定!

問 県庁農業農村整備課 ☎073-441-2951

建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたものなど、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設として、「小田井用水路」が世界かんがい施設遺産に登録されました。

「小田井用水路」は、橋本市から岩出市までの延長32.5キロに及び用水路で、徳川吉宗の命を受け、現在の橋本市出身の土木技師、大畑才蔵(1642～1720年)の指揮により1710(宝永7)年に完成しました。

現在の測定精度と引けを取らない水準器の利用や用水路が河川を横断する先端技術の導入などが評価され、登録が決定されました。



現在の小田井用水路(紀の川市上田井)



〔登録有形文化財〕

〔世界かんがい施設遺産〕とは

かんがいの歴史・発展を明らかにし、理解醸成を図るとともに、かんがい施設の適切な保全に資するために、歴史的なかんがい施設を国際かんがい排水委員会(ICID)が認定・登録する制度で、2014年に創設されました。

平成29年度
和歌山県名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。



ふくがた たかお
福形 崇男
いはい
位牌文字彫刻
高野町出身、
高野町在住
敬称略

問 県庁文化学術課 WEB

- ◆ 主な症状：おう吐、下痢、腹痛、発熱など
- ◆ 潜伏期間：平均1～2日
- ◆ 発生時期：11月～3月にかけて多く発生
- ◆ **予防のポイント**
- ◆ 食品の中心までしっかりと加熱
- ◆ 石けんで手をよく洗う
- ◆ おう吐物を処理する際は直接手で触れない

ノロウイルスを知って予防!

ノロウイルス食中毒は、一年中を通じて発生しますが、11月ぐらいから発生件数は増加しはじめ、12月～1月がピークになる傾向があります。手洗いなど日頃からの予防対策が大切です。

問 県庁食品・生活衛生課

☎073-441-2624

知っておきたい
暮らしの情報
ノロウイルス食中毒・
感染症を予防しよう!



健康長寿

日本一をめざして7

健康をめぐる現状の要因を考える

県福祉保健部健康局長 野尻孝子

本県のがん死亡が多いことは、平均寿命が短い主要な原因と考えられます。健康長寿の長野県では、若い年代のがん死亡が少ない状況です。

がん死亡を減少させるためには、予防、早期発見・早期治療、質の高い医療が重要です。最近の研究で、がんの発生を高める要因と減少させる要因が次第に明らかになってきました。別表にその概要を示します。

日本人のがんの原因として、喫煙、感染症、飲酒が多いとされていますが、喫煙はほぼ全てのがんの発生を高めず。飲酒は大腸がん、肝がんなどの、塩分は胃がん、肥満は大腸がん、乳がん、肝がんの発生を高めるとの研究結果です。

一方、野菜、果物、大豆、緑茶、運動等ががんの発生を減少させる要因となりました。このことをよく理解していただき、日常の生活習慣などを見直してください。

がんのリスク評価

●…がんのリスクを高める ★…がんのリスクを減少する

	喫煙	飲酒	塩分	肥満	肉類	熱食	感染	野菜	果物	大豆	緑茶	運動
胃がん	●		●				●	★	★		★※1	
肺がん	●						●		★			
大腸がん	●	●		●	●※2							★
乳がん	●			●						★		★
子宮頸がん	●						●					
食道がん	●	●				●		★	★			
肝がん	●	●		●			●					

国立がん研究センター「科学的根拠に基づく発がん性・がん予防効果の評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究」を一部改変。
※1女性 ※2加工肉／赤肉



人権連帯 ころの気づき

ご存じですか?

地域の身近な相談相手

「民生委員・児童委員」

問 県庁福祉保健総務課

☎073-441-2472

生活の不安や介護のことなどの悩み、ご近所での気になることはありませんか。そんな時、地域の住民の身近な相談相手として、適切な支援やサポートを受けるために行政や専門機関とのパイプ役を務めるのが民生委員・児童委員です。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるよう必要な援助を行うなど幅広い活動をしています。また、児童委員も兼ねているので、子供の見守りや子育てに関する相談や支援もしています。なお、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動をしています。

民生委員制度は今年で制度創設100年という節目を迎えました。10月18日には制度創設100周年を記念した県大会を開催し、地域福祉の一層の推進に向けて委員同士の思いを新たにしたいところです。民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られますので、ご自分や、ご近所のことでも何か困ったことがあれば、安心して相談してください。

広報課からのお知らせ



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
12月 3日 防災意識を高めよう～世界津波の日～
12月10日 和歌山就活サイクルプロジェクト
12月17日 南葵(なんき)音楽文庫

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:29～19:58

※12月・1月は放送がありません



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40～16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

きのくにロボット フェスティバル2017

●全日本小中学生ロボット選手権

- ①小学生部門「ストリング・ストリング」
- ②中学生部門「輪投げ大作戦！」

●きのくに高校生ロボットコンテスト

●スーパーロボットショー

- ①企業ロボットのデモンストレーション
- ②全国高専ロボコン出場優秀チームの実演

●「わかやま産業を支える人づくりプロジェクト」展

●小中学生発明の「私たちのくふう展」

●御坊市少年少女発明クラブ展

日時: 12月17日(日)

9:20～16:15

場所: 御坊市立体育館

問合せ: 御坊商工会議所

☎0738-22-1008

県庁企業振興課



知事メッセージ

県民の皆様へ

自分のことばかり



総選挙が終わりました。当選された方々は、有権者に述べた抱負の実現のため、奮闘して欲しいと思います。

総選挙の前、ある町の区長さん達の研修会にお呼ばれた時、参加者のお一人が、「候補者があの党からこの党へ変わるというのが続発しているけれど、皆自分が通りたいだけ。自分のことばかりやなあ」とおっしゃっていました。それではいけません。政党は、自分たちが理想とする社会を実現するための同志が集まったものであって、自分が地位を得る道具ではありません。

政党同士が争う選挙の場合、どんな政治家でも支持者がいて、支持団体がいて、所属する政党の仲間がいて、そういう人達との同志的結合で今までやってきたのだから、自分に有利だということ彼らを裏切って良いわけがありません。

もっとも、それまでの組織と自分の理想が合わなくなり、対立し、仲間から疎外されたような時は、所属を変えるというようなことも一概には非難できないように思います。

要は、「自分のことばかり」なのかどうかですが、それは最終的には選挙民が決めることだと思います。

総選挙のような時も、自分のことばかりの人はいかかとは思いますが、知事や市町村長といった首長を選ぶような場合は、たった一人の人を選ぶわけですから、その人の行動がその地域の住民の生活を直接変えてしまうことになります。したがって、とりわけ、その職を志す人は、「自分のことばかり」人間ではいけないのは明白です。

自分になりたい、自分の人生に花を咲かせたいというのではなく、自分になることがその地域の人々にとってベストかどうかを、自らに問わなければならないのではないかと思います。和歌山県の行政を預かる立場にある私もいつもそういう気持ちでいなければいけないと思っています。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

！ 探しています！

温熱敷ふとん(温熱電位治療器)回収のお知らせ

発煙・発火に至る恐れがある為、至急ご確認ください。

対象製品のご確認方法

お使いの「温熱敷ふとん(温熱電位治療器)」の製品名と医療用具承認番号をご確認ください。

医療用具承認番号

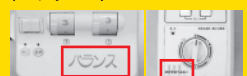
敷ふとん角のコーナーケース表面に製品名と医療用具承認番号の記載があります。

製品名

コントローラー表面に製品名の記載があります。

◆コントローラー

製品名が記載されています。



バランス BL さわやかヘルシー

◆コーナーケース

製品名と医療用具承認番号が記載されています。



バランス BL さわやかヘルシー

※上記写真は「バランス」「BL さわやかヘルシー」の例です。他の製品も同じ箇所に製品名と医療用具承認番号の記載があります。

対象製品

対象製品名	医療用具承認番号	
	シングル	ダブル
BL さわやかヘルシー	61B 第592号 01B 第0872号	63B 第722号
バランス	04B 第0298号	04B 第0299号

※対象製品は他に8種ございます。詳しくは当社ホームページをご覧ください。

お問合せ窓口

ブリヂストン化成株式会社 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目6番1号 三井住友海上テコビル9階

温熱敷ふとん(温熱電位治療器)専用コールセンター(フリーダイヤル)

0120-557-998

受付時間 午前9時～午後5時(平日のみ)

詳細は当社ホームページの重要なお知らせをご覧ください。

<http://www.bridgestone-dcp.co.jp/>

※お客様からご提供いただきましたお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報、当回収措置に関するご連絡などの目的以外には使用いたしません。

対象製品を回収させていただきますお客様には「敷布団(中材:ウレタンフォーム)」を無償で御提供いたします。 ※商品に関して予告なく変更する場合があります。

多大なご心配とご迷惑をお掛けします事を、心より深くお詫び申し上げます。